

ECO ACTION 21

環境経営レポート

対象期間) 令和2年9月1日～令和3年8月31日



令和3年 11月30日作成

エス・イー・イー株式会社

奈良県御所市柏原 413

TEL: 0745-65-2033

FAX: 0745-62-1248

目次

I.	環境理念と環境経営方針	3~4
II.	組織の概要等	5~8
III.	環境経営目標と実績	9~10
IV.	主要な環境経営計画の内容と取組結果の評価	11
V.	総括(代表者による評価と見直し・指示)	12
VI.	環境関連法規への違反、訴訟等の有無	12

すべての資源は生きています



I. 環境理念と経営方針

● 環境理念

エス・イー・イー株式会社は、廃棄物の処理業者ではなく「再生業者」として、循環型社会の更なる確立を目指し、ゴミの再資源化・リサイクル・廃棄物を利用した発電化を企業理念とし、より信頼される企業をめざしていきます。

法令に規定された基準の遵守はもとより、誇りと自信を持って日々積極的に環境に配慮した活動目標を設定し行動します。

また、この取組みを効果的、効率的に行うために、自らの事業活動に伴う環境負荷を把握・評価した上で目標を立て環境行動を行う環境マネジメントシステムを取り入れ、次の環境経営方針を掲げて継続的に環境経営に努めてまいります。



環境経営方針

1. 企業活動が地球環境に与える影響を的確に把握のうえ、環境経営目標および環境経営計画を設定します。
2. 環境効率性の向上と環境負荷の低減、省エネルギー・省資源と廃棄物削減、動植物性残渣を利用したバイオマス発電、グリーン調達、汚染の防止に努め、地球温暖化対策と資源循環型社会の形成を目指します。
3. 環境関連の法規制の遵守はもとより、必要に応じ独自の基準を定めて、「環境との共生」を推進します。
4. 顧客、地域、事業パートナー、行政など、様々なステークホルダーと連携・協力して、廃棄物収集運搬・資源回収の環境配慮に積極的に関わり、持続的発展が可能な街づくりと、実効性の高い環境施策を展開します。
5. 動植物性残渣のリサイクルによる肥料・飼料製造を通じ、安全で良質な農畜作物の生産を支援し、土壌汚染や生態への影響を減らすことを目指します。
6. この環境経営方針は全従業員に周知するとともに、環境への取り組み状況など、必要な情報の開示に努め、広く社会とコミュニケーションを図ります。

制定日： 平成23年 8月20日

改定日： 令和 2年 9月20日

エス・イー・イー株式会社

代表取締役 宮橋 義之

II. 組織の概要等

● 組織の概要

1. 名称及び代表者名

事業所名) エス・イー・イー株式会社
代表者名) 宮橋義之 (みやはしよしゆき)

2. 所在地

本社) 〒639-2244 奈良県御所市大字柏原 413 番地
橿原営業所) 〒634-0824 奈良県橿原市一町 964 番 1

環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者) 宮尾 孝
担当者) 宮尾 孝 (兼務)
連絡先) TEL : (0745) 65-2033 FAX : (0745) 62-1248
E-mail : saneikankyou-. -see@tmt.ne.jp

4. 事業内容

産業廃棄物及び一般廃棄物収集運搬、再生資源のリサイクル、肥料及び飼料の製造販売、バイオマス発電事業

5. 資本金

1,000 万円

6. 売上高

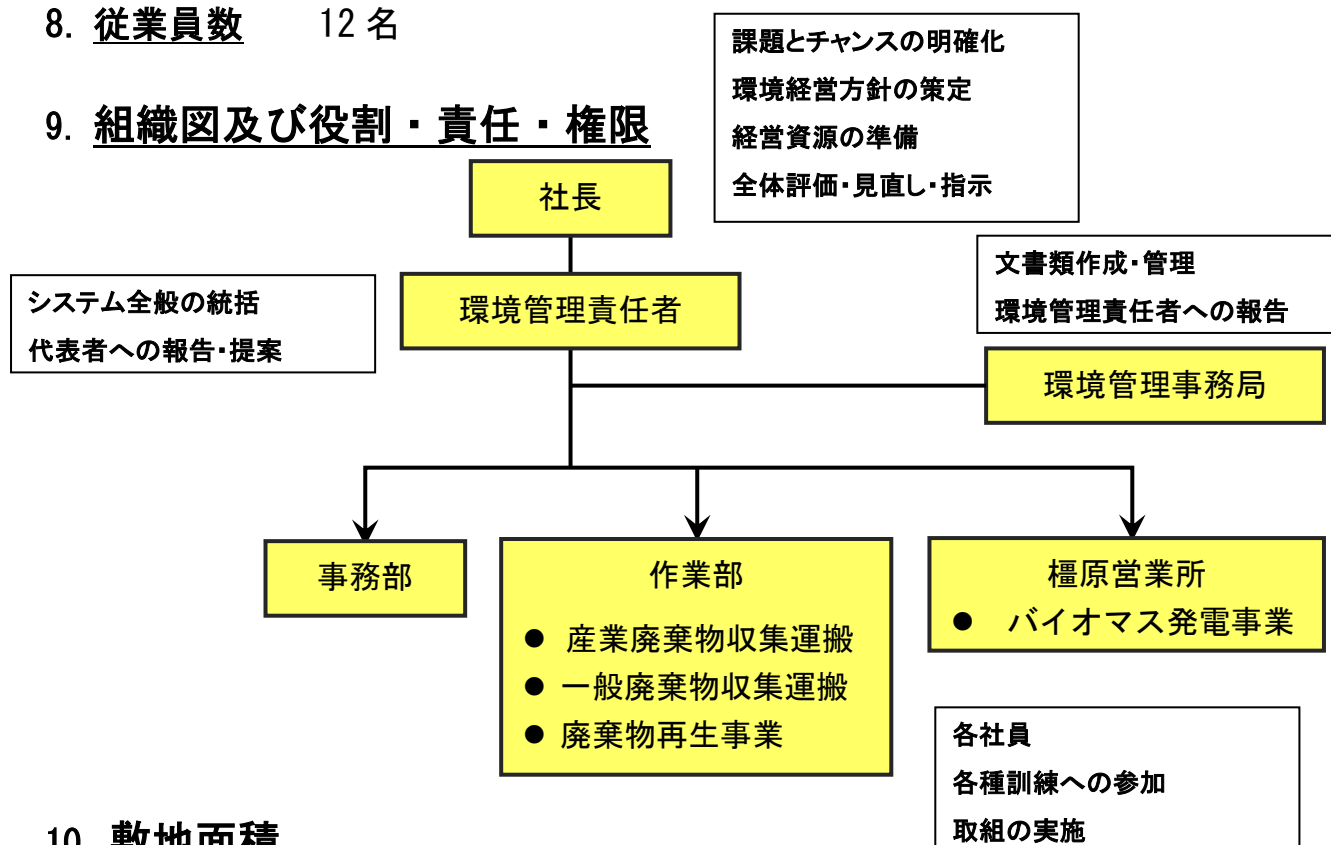
37,749 万円 (令和 2 年 9 月～令和 3 年 8 月)

7. 法人設立

平成 11 年 10 月 18 日

8. 従業員数 12名

9. 組織図及び役割・責任・権限



10. 敷地面積

本社) 3, 163. 63㎡
 檜原営業所) 9, 248. 83㎡ 計 12, 412. 46㎡

11. (1) 運搬車両の種類と台数

脱着装置付コンテナ車9台, ダンプ4台, 塵芥車6台, 軽自動車2台,
 フォークリフト15台, ホイルローダ3台, バックホー2台, ドラグショベル2台
 トラクターショベル2台, 4トントラック3台 (うち2台ウイング車)

(2) リサイクル施設の種類と規模

破碎施設: 7.5kW1基 減容化施設: モーター2.2kW ヒーター2.1kW
 圧縮施設: 15kW1基 選別コンベア: 0.75kW
 冷却施設: 40フィートコンテナ 肥飼料製造機2基

(3) 資源ごみリサイクルフロー



(4) 食品残さリサイクルフロー

食品残さ受入→混合→(発酵)→肥料・飼料→売却

(5) バイオ発電フロー

食品残渣受入→破碎→水分調整→メタン発酵→脱硫→発電→売電(電力会社)

12. 廃棄物の収集運搬量

収集運搬量： 14,882 t (令和2年9月～令和3年8月)
(※産業廃棄物 1,383 t 一般廃棄物 1,603 t
専ら物 493 t 食残 11,403 t)

13. バイオ発電量

供給電力量： 191,253 kWh (令和2年9月～令和3年8月)

許可・登録の内容

➤ 産業廃棄物収集運搬業許可

都道府県	許可番号	許可日	許可有効期限
奈良県	02902066529	令和2年6月28日	令和7年6月27日
大阪府	02700066529	令和2年1月12日	令和7年1月11日
和歌山県	03000066529	平成29年7月12日	令和4年7月11日
京都府	02600066529	平成30年10月25日	令和5年10月8日
兵庫県	02803066529	令和3年8月3日	令和8年8月2日
三重県	02400066529	平成29年7月23日	令和4年7月22日
岡山県	03300066529	令和1年7月31日	令和6年7月30日
滋賀県	02501066529	平成30年2月23日	令和5年2月7日

【種類】 燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類、動物のふん尿(13品目)
【積替え保管】 含まない

➤ 一般廃棄物収集運搬業許可

市町村名	許可番号	許可日	許可有効期限
御所市	20100106	令和2年4月1日	令和4年3月31日
橿原市	390-3	令和2年4月1日	令和4年3月31日
桜井市	6	令和2年9月1日	令和4年8月31日
大和高田市	2-2	令和2年4月1日	令和4年3月31日
葛城市	2022	令和2年4月1日	令和4年3月31日
宇陀市	2-2	令和2年4月1日	令和4年3月31日

【種類】 一般廃棄物(し尿、浄化槽汚泥及び特別管理一般廃棄物を除く。)

➤ 再生利用事業登録（食品リサイクル）

登録番号	登録年月日	登録有効期限	事業内容
29-1-1	平成30年2月15日	令和4年12月13日	肥料化事業、飼料化事業

【所在地】 奈良県橿原市一町964番1、964番3、965番1（エス・イー・イー株式会社 橿原営業所）

➤ 廃棄物再生事業者登録

都道府県	登録年月日	登録番号
奈良県	平成12年9月1日	20800036

【種類】 金属くず、空き瓶、古紙、古繊維、廃プラスチック
 ※古紙、古繊維、廃プラスチックは、平成15年6月2日に追加

● 対象とするサイト及び活動

対象サイト)	会社全体
対象活動)	産業廃棄物及び一般廃棄物収集運搬、再生資源のリサイクル 肥料、飼料の製造販売、バイオマス発電事業

Ⅲ 環境経営目標と実績

● 環境経営目標

基準年度を平成 29 年とした実績（基準値）及びその後の目標は次の通りです

全社 <<電力の二酸化炭素排出係数は関西電力(株)の平成 29 年度調整後係数 0.418 です。>>

項目 (単位)	H29 実績 (9~8 月)	R2 目標 (3%削減)	R3 目標 (4%削減)	R4 目標 (5%削減)	R5 目標 (6%削減)
二酸化炭素排出量 (Kg-CO2/年)	535,937	519,859	514,499	509,140	503,781
電力使用量 (kWh/年)	217,314	210,821	208,647	206,474	204,301
ガソリン使用量 (ℓ/年)	6,967	6,758	6,688	6,619	6,549
軽油使用量 (ℓ/年)	166,250	161,263	159,600	157,938	156,275
一般廃棄物排出量 (kg/年)	882	856	847	838	829
水使用量 (m ³ /年)	3,247	3,150	3,117	3,085	3,052
受託資源ごみのリサイクル (分別依頼のチラシ配布回数/年)	1	1	1	1	1
グリーン購入	—	1 品目追加	1 品目追加	1 品目追加	1 品目追加
コピー枚数 (枚/年)	22,177	21,512	21,290	21,068	20,846

※ 基準年度は、平成 29 年度となっております。

※ 二酸化炭素の排出係数は、ガソリンは 2.32kg-CO2/ℓ、軽油は 2.58kg-CO2/ℓで計算しております。

※ 二酸化炭素排出量には、灯油と LPG を含んでいます。(割合は 1%未満。次ページの表も同じ。)

※ 自社事業活動に係る環境配慮として、受託資源ごみのリサイクルに関する具体的目標値については検討中です。

※ 化学物質は取り扱っていません。

● 環境経営目標・環境経営計画の実績と評価

基準年度を平成29年とした、令和2年9月～令和3年8月までの1年間、下記の通り目標を設定し環境活動に取り組みました。

全社

項目(単位)	年間基準値	本年度目標値	実績値	評価
二酸化炭素排出量 (Kg-CO2/年)	535,937	519,859	390,193(75%)	本当に素晴らしい結果が出た。
電力使用量 (kWh/年)	217,314	210,821	120,458(57%)	目標を達成できた。
ガソリン使用量(ℓ/年)	6,967	6,758	5,151(76%)	目標を達成できた。
軽油使用量 (ℓ/年)	166,250	161,263	127,090(79%)	エコドライブ研修が功を奏した。
一般廃棄物排出量 (kg/年)	882	856	563(66%)	目標を達成できた。
水使用量 (m ³ /年)	3,247	3,150	3,329(106%)	バイオマス発電での使用により目標達成ができなかった。
受託資源ごみのリサイクル (分別依頼のちらし配布回数/年)	1	1	1	目標達成できた。
グリーン購入	1品目追加	1品目追加	1品目追加	目標達成できた。
コピー枚数 (枚/年)	22,177	21,512	15,487(72%)	目標を達成できた。

※ 年間基準値及び本年度目標値については、本社及び榎原営業所の合算した数字を記載しています。

※ 実績値の(%)は100以下で目標達成

IV. 主要な環境経営計画の内容と取組結果の評価

環境経営目標		取組事項	評価	
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量の削減	不要時の消灯	○	良くできた。
		運転停止時の電源オフ	○	良くできた。
		エアコン温度管理の徹底	○	良くできた。
	燃料使用量の削減	車両の点検整備の徹底	△	もう少し頑張りたい。
		車両の走行距離の低減	○	良くできた。
		エコドライブの徹底	○	良くできた。
量の削減 廃棄物排出	廃棄物排出量の削減	廃棄物の分別の徹底	○	大変良く取り組めた。
削減 水使用量の	水使用量の削減	洗車時の節水の徹底	△	もう少し意識したい。
		手洗い時の節水の徹底	△	もう少し意識したい。
環境活動の推進	グリーン購入の拡大	エコマーク付事務用品の選択的使用	○	今後も継続して行う。
	資源の節約	○A用紙の削減	○	大変良く取り組めた。
	関係先への分別依頼	分別の依頼	○	大変良く取り組めた。

○：良好 △：不十分 ×：未実施

※ 次年度の取組内容については、基本的には今年度と同様としますが、更に今年度の総括を行った上で策定致します。

V. 総括（代表者による評価と見直し・指示）

今期（令和2年9月～令和3年8月まで）は、全ての目標に対して大変素晴らしい結果を出せたと思う。今後、これを経営面に直結できるような形で役に立つようなシステムを考えていきたいと思う。

なお、環境経営目標、経営計画、実施体制については変更の必要性はないと考えている。

次年度以降もしっかりと目標を意識して取り組んで参りたい。

VI. 環境関連法規への違反、訴訟などの有無

環境関連法規への違反・訴訟はありません。なお、関係当局などからの違反等の指摘は過去3年間ありません。

主な法規と遵守状況

法令名	当社関係事項	遵守評価
廃棄物処理法	処理業許可・登録・収集運搬基準	遵守
騒音規制法・振動規制法	破碎施設、圧縮施設届出	遵守
御所市一般廃棄物条例	一般廃棄物処理業許可・登録	遵守
道路交通法	過積載防止・免許証	遵守

※次回環境経営レポート発行予定：令和4年11月